

市議会定例会

平成26年第1回常陸大宮市議会定例会が、2月27 日から3月24日まで開会されました。この定例会で は、次の議案の審議が行われ、可決されました。

●市長提出議案

平成26年度予算

○常陸大宮市一般会計・特別会計(11会計)予算

条 例

- ○常陸大宮市安全な飲料水の確保に関する条例
- ○常陸大宮市郷育立市奨学基金条例
- ○常陸大宮市消防長及び消防署長の資格を定める条例
- ○常陸大宮市職員定数条例の一部を改正する条例
- ○常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及 び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ○常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例
- ○常陸大宮市道路占用料徴収条例及び常陸大宮市法 定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する
- ○常陸大宮市立学校設置条例の一部を改正する条例
- ○常陸大宮市消防団員の定員、任免、給与、服務等 に関する条例の一部を改正する条例
- ○常陸大宮市山方特産物販売施設の設置及び管理に 関する条例を廃止する条例
- ○常陸大宮市青少年問題協議会設置条例を廃止する 条例

平成25年度補正予算

- ○常陸大宮市一般会計・特別会計(11会計)補正予算 その他
- ○工事請負契約の締結について(2件)
- ○財産の取得について
- ○字の区域の変更について
- ○指定管理者の指定について
- ○市道路線の廃止、変更について

教育委員会で点検・評価実施

市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営 に関する法律に基づき、平成21年度より教育行政点 検評価委員会を設置し、教育委員会に関する事務の 管理執行状況の点検・評価を行っています。

評価委員に、茨城大学教育学部の望月教授、茨城 県県南生涯学習センターの新家次長、元市監査員の 沼田氏の3人に委嘱をし、平成24年度の事業につい ての点検・評価を実施しました。

評価結果は、「拡充 | 2事業、「見直し | 2事業、 「現行どおり | 5事業と評価されました。「拡充 | と 評価されたのは、「文化財保護事業」で、地域の文 化財保護と市民への教育・学習資源の提供という観 点から必要な事業であるとの意見が出されました。 また、「郷育立市づくり地域力活用基礎学力支援プ ラン推進事業 | では、市として補充的学習の徹底を 図ることは望ましい施策であるとの意見が出されま した。その他の意見等については、市ホームページ をご覧ください。

市教育委員会では、今後も毎年教育行政点検評価 委員会を開催し、教育委員会活動の透明性を高め、 市民の方から信頼される教育行政を推進していきま す。



青年海外協力隊員・石塚幹子さんが帰国

3月5日、国際協力機構(JICA)の青年海 外協力隊員として、中米のコスタリカ共和国に派 遣されていた石塚幹子さん(上小瀬)が帰国し、 報告のため市役所を訪れました。

石塚さんは、平成24年1月から2年間赴任し、 生活の質や栄養面の改善を促すプロジェクトに携 わりました。







不法投棄防止功労者表彰

3月12日、大曽根稔さん(西野内)が茨城県不法 投棄防止功労者表彰を受賞しました。

大曽根さんは、平成15年から茨城県ボランティア U.D.監視員**として、不法投棄の未然防止・早期発見 に努めるなど、監視活動に従事していて、今回長年 の功績が認められ受賞となりました。

※U.D.

Unlawful Dump (不法投棄) の略



ミニ四駆がギネス認定

2月2日(日)、中心 商店街活性化推進協議 会主催による「常陸大 宮ミニ四駆大作戦 チャレンジ・ザ・ギネ スで、みごと1188.67 mのコースがギネス記 録に認定され、ミニ四 駆世界最長コースに選 ばれました。



大宮西小・美和小・緒川小が表彰

平成25年度における県の事業について、茨城県教 育委員会教育長から以下の3校に感謝状が贈呈され ました。

美和小学校 (岡本聡校長)

県の事業「平成25年度いばらき理科教育推進事 業 |の理科ボランティア派遣モデル小学校として、 理科ボランティアを活用して、観察や実験活動を 重視した授業づくりを行いました。

大宫西小学校 (栗田将夫校長)

県の事業「小学校教科担任制モデル事業」の平 成23年度モデル校として3年間にわたり理科の教 科担任制について実践研究を進め、効果的な教科 担任制のあり方や理科の指導法について研修を行 いました。

緒川小学校(山口和則校長)

県の事業「児童生徒の教育的ニーズに応じた指 導に関する専門家派遣事業 のモデル校として、 専門家を活用し、教育的支援を必要とする児童へ の適切な指導と支援の充実を図りました。



▲左から栗田大宮西 小学校長、岡本美 和小学校長



▶山口緒川小学校長



道の駅出荷組合説明会



3月20日、くりえーとセンター大宮で、(仮称) 常陸大宮市道の駅出荷組合設立に向けた説明会が開 催されました。

これは、常陸大宮市道の駅内の農産物直売施設に 出荷を希望する農産物生産者に向けた説明会で、当 日は約100人の出席者が集まり、道の駅への期待の 高さがうかがえました。今後は、加工品や特産品等 の出荷希望者に向けた説明会を開催し、その後、道 の駅出荷組合を設立する予定です。

第5代常陸大宮観光大使決定

本市の観光やイベン トを県内外にPRする 観光大使に、菊地美里 さん(市内在住)と髙 瀬美登里さん(水戸市 在住)が選ばれました。 2人は、自然豊かな常 陸大宮市の魅力をPR したいと抱負を語って いました。



広報常陸大宮・ホームページ

掲載広告募集中!

広報紙 半枠(縦45mm×横 85mm): 9,255円/回 全枠(縦45mm×横175mm):18,511円/回

* 詳しくはホームページをご覧いただくか、本庁総務課 行政改革推進室(☎52-1111 内線322)までお問 い合わせください。

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.ip/

第一中学校閉校式

3月22日、第一中学校の閉校に伴い、式典が執り 行われ、閉校式や記念碑の除幕式、閉校記念式典に 約500人の地元関係者が参加しました。

第一中学校は、昭和36年に大賀中学校と玉川中学 校の統廃合により、第一中学校となって以来、優秀 な生徒を輩出してきた学校で、53年の長い歴史に幕 を閉じました。



記念碑▶ 「大宮一中の地」 (書家・川又南岳氏 揮毫)



地域コミュニティ活性化のために ~宝くじ助成事業で備品を整備~

野上第2区では、地域最大のコミュニティ活動の 「野上祭」の備品が長期間使用のために劣化し、活動 に支障をきたしていました。このほど、コミュニ ティ活動の改善を図るべく、宝くじの助成金と自己 負担金を合わせ、集会用テント、保管キャビネット、 袢纏、和太鼓を購入しました。

宝くじの普及及び広報を目的とし、コミュニティ 活動に必要な施設や備品を整備するこの助成によ り、同区では、地域活動を盛り上げ、郷土伝統文化 の継承や地域全体の活性化につなげていこうと張り 切っています。



▲宝くじ助成事業により整備した集会用テント



道都大学野球部が合宿に

3月18日~27日、道都大学硬式野球部が合宿のため常陸大宮市

を訪れ、市民球場で練習を行いました。 同部は、札幌六大学リーグで何度も 優勝し、全日本大学野球選手権にも出 場するなど、北海道の強豪チームで、 部員は総勢92人。

本市での合宿は8回目で、朝から晩 まで大変熱心に練習に励みました。



善意をありがとう 🗷

順不同·敬称略

《新入学児童の安全を願って》



茨城みどり農業協同組合 通学帽



大宮地区交通安全協会 蛍光ランドセルカバー



国際交流ボランティア「ばらの会」 30.000円

知って得する 消費者情報倒

健康食品の送りつけ商法に新たな手口

現金書留封筒を同封して送りつけ、脅迫めいた口調で支払いを迫ります。

「以前お申し込みいただいた健康食品を今から送ります」 などと電話があり、申し込んだ覚えがないと 断ったのに健康食品を強引に送りつけられるという新しい手口が広がっています。最近は、商品と共に 消費者の名前と住所が既に書かれた現金書留封筒を同封して送りつけ、その後電話をかけてきて、代金 を郵送するよう消費者に指示する手口が見られます。

- 【事 例】①現金書留封筒を同封して健康食品を送りつけ、電報を使って支払いを迫る。
 - ②現金書留封筒を同封して健康食品を送りつけ、支払うよう何度も電話をかける。
 - ③認知症の高齢者に複数の販売業者が健康食品が送りつける。

【対処法】①不要な商品の勧誘電話は、きっぱりと拒否しましょう。 事業者の言葉に惑わされずに、「不要であること|「注文していないこと| さらに

「再度電話をかけてこないでほしいこと」を伝えることが必要です。

②商品が届いた場合

断ったにも関わらず代金引換で商品が送られてきたら、受け取り拒否をしてく ださい。その際、送り主の住所氏名や連絡先を控えておくようにしましょう。 商品を受け取ってしまっても、クーリングオフができる場合があります。

③脅される等恐怖を感じることがあれば、警察にも相談しましょう。

~困った時は消費生活センターに相談しましょう~

■茨城県消費生活センター

7029-225-6445

■常陸大宮市消費生活センター ☎52-2185(直通)(本庁商工観光課内)

※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。



第7回 常陸大宮市まちづくり ネットワーク大会

3月2日、市と茨城大学の地域連携事業の一つであ る「第7回常陸大宮市まちづくりネットワーク大会| が、おおみやコミュニティセンターで開催され、市内 のまちづくり・地域活動などに取り組む団体や個人、 関心のある市民、茨城大学の教員・学生等約90人が参 加しました。

市まちづくりネットワークは、お互いの活動を知る とともに活動を支援し、情報交換を行い相互の交流を 図り、魅力あるまちづくりを目指しています。

今回は、「西塩子の回り舞台」「きらきらタウン☆ひ たちおおみや」などの活動報告がありました。

【西塩子の回り舞台保存会】

資材搬入から舞台の組み立て、資金集めに奔走した ことなどが報告され、最後に大宮北小学校4年生3人 による歌舞伎の口上が披露されました。

【きらきらタウン☆ひたちおおみや実行委員会】

人を惹きつける方法を検討して、多くの人が参加し やすく思い出に残る雰囲気づくりが必要であると認識 し、今回のイベントへ生かすことができたと報告があ りました。

最後に、2014年度の取り組みについて話し合い、地 域の魅力を探検する「常陸大宮市発見ツアー(仮称) |の 提案がありました。また、「まちづくりネットワーク」 が10周年を迎えることから、市民が主体で企画する記 念事業に取り組む提案が出されました。







nolatettoikn

パワーを実感・まちづくりネットワーク大会



ジオネット常陸大宮 代表 久和野泰之さん

まちづくりネットワークに は、2年程前から参加していま すが、今回の大会は、ジオパー クの推進団体の立場から参加し

これまで、茨城大学の先生方 のご指導をいただきながら回を 重ねるごとに内容が充実してき ましたが、今回は特に、大きな パワーを実感した大会でした。

大会での積極的な提案、西塩子の回り舞台を通じた 成功例、参加団体の多彩なブース、個人参加の方々も 含めた有意義な意見交換等々、どれを取り上げても 「まちづくり」という目標に本気で取り組んでいる熱意 に満ちあふれていました。

私どものジオネット常陸大宮では、茨城県北ジオ パークの推進団体の一員として、常陸大宮市内の地質 や地形、そこで古代から育まれてきた文化や産業など を広く紹介し、「まちおこし」のお手伝いを活動目標と しています。皆さんの熱意に負けないよう、「まちづ くり」の目標に向かって努力を重ねていきたいと考え ています。

スポーツス宝結果

第4回常陸大宮市近郊中学校ソフトテニス大会

開催日:3月15日

主 催:一般財団法人常陸大宮市体育協会 会 場:家和楽運動公園テニスコート (男子) 西部総合公園テニスコート(女子)

参加チーム: 男子8チーム、女子12チーム

男子の部 優 勝 那珂市立第四中学校

準優勝 那珂市立第一中学校 第3位 那珂市立第三中学校

東海村立東海中学校

女子の部

優勝 常陸大宮市立緒川中学校 準優勝 東海村立東海中学校 第3位 常陸大宮市立第二中学校

常陸大宮市立山方中学校 //



▲女子の部で優勝した緒川中学校の皆さん